

「弱さ」

しかし、主は、「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現れるからである」と言われたのです。ですから、私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。ですから、私は、キリストのために、弱さ、侮辱、苦痛、迫害、困難に甘んじています。なぜなら、私が弱いときにこそ、私は強いからです。(2 コリント 12:9, 10)

1. 弱さを隠すのではなく、認める事 が大事です。

(詩篇 32:5) 私は、自分の罪を、あなたに知らせ、私の咎を隠しませんでした。私は申しました。「私のそむきの罪を主に告白しよう。」すると、あなたは私の罪のとがめを赦されました。セラ (ローマ 7:15 リビング訳) 私は自分が全くわかりません。ほんとうは正しいことをしたいのに、できないのです。反対に、したくないこと、憎んでいることをしてしまいます。(ローマ 7:24) 私は、ほんとうにみじめな人間です。だからこの死の、からだから、私を救い出してくれるのでしょうか。

2. 弱さこそ 神様に出会うため の機会となります。

(詩篇 51:17) 神へのいけにえは、砕かれた霊。砕かれた、悔いた心。神よ、あなたは、それをさげすまれません。(しかり 5:31, 32) そこで、イエスは答えて言われた。「医者が必要とするのは丈夫な者ではなく、病人です。わたしは正しい人を招くためではなく、罪人を招いて、悔い改めさせるために来たのです。」

3. 弱さの中に 神様の知恵と力 が注がれます。

(1 コリント 1:27~29) しかし神は、知恵ある者をはずかしめるために、この世の愚かな者を選び、強い者をはずかしめるために、この世の弱い者を選ばれたのです。また、この世の取るに足りない者や見下されている者を、神は選ばれました。すなわち、有るものをない者のようにするため、無に等しいものを選ばれたのです。これは、神の御前でだれをも誇らせないためです。(詩篇 8:2) あなたは幼子と乳飲み子たちの口によって、力を打ち建てられました。それは、あなたに敵対する者のため、敵と復讐する者とをしずめるためでした。(2 コリント 12:9 リビング訳) そのつど返ってくる答えは、こうでした。「いや、治すまい。しかし、わたしはあなたと共にいる。それで十分ではないか。わたしの力は弱い人にこそ、最もよく現れるのだから。」今では、私は、自分の弱さを喜んで誇ります。かや才能を見せびらかすのではなく、喜んでキリスト様の力の生き証人になりたいのです。

「弱さ」

しかし、主は、「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現れるからである」と言われたのです。ですから、私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。ですから、私は、キリストのために、弱さ、侮辱、苦痛、迫害、困難に甘んじています。なぜなら、私が弱いときにこそ、私は強いからです。(2 コリント 12:9, 10)

1. 弱さを隠すのではなく、認める事 が大事です。

(詩篇 32:5) 私は、自分の罪を、あなたに知らせ、私の咎を隠しませんでした。私は申しました。「私のそむきの罪を主に告白しよう。」すると、あなたは私の罪のとがめを赦されました。セラ (ローマ 7:15 リビング訳) 私は自分が全くわかりません。ほんとうは正しいことをしたいのに、できないのです。反対に、したくないこと、憎んでいることをしてしまいます。(ローマ 7:24) 私は、ほんとうにみじめな人間です。だからこの死の、からだから、私を救い出してくれるのでしょうか。

2. 弱さこそ 神様に出会うため の機会となります。

(詩篇 51:17) 神へのいけにえは、砕かれた霊。砕かれた、悔いた心。神よ、あなたは、それをさげすまれません。(しかり 5:31, 32) そこで、イエスは答えて言われた。「医者が必要とするのは丈夫な者ではなく、病人です。わたしは正しい人を招くためではなく、罪人を招いて、悔い改めさせるために来たのです。」

3. 弱さの中に 神様の知恵と力 が注がれます。

(1 コリント 1:27~29) しかし神は、知恵ある者をはずかしめるために、この世の愚かな者を選び、強い者をはずかしめるために、この世の弱い者を選ばれたのです。また、この世の取るに足りない者や見下されている者を、神は選ばれました。すなわち、有るものをない者のようにするため、無に等しいものを選ばれたのです。これは、神の御前でだれをも誇らせないためです。(詩篇 8:2) あなたは幼子と乳飲み子たちの口によって、力を打ち建てられました。それは、あなたに敵対する者のため、敵と復讐する者とをしずめるためでした。(2 コリント 12:9 リビング訳) そのつど返ってくる答えは、こうでした。「いや、治すまい。しかし、わたしはあなたと共にいる。それで十分ではないか。わたしの力は弱い人にこそ、最もよく現れるのだから。」今では、私は、自分の弱さを喜んで誇ります。かや才能を見せびらかすのではなく、喜んでキリスト様の力の生き証人になりたいのです。